

## 第43回 第三者委員会 議事録

1. 日時 : 平成29年11月14日(火) 10:00~11:30
2. 場所 : 家電製品協会 第1会議室
3. 委員の現在数 : 5名
4. 出席者と人数 : 第三者委員会 石川委員長、辰巳委員、梅田委員、斉藤委員(以上4名出席)、村上委員(以上1名欠席)  
家電製品協会 伊藤専務理事、事務局4名陪席
5. 議題:平成30年度事業協力 応募案件の審査
  - (1) 不法投棄未然防止事業協力 応募案件の審議
    - ①応募概要
    - ②内定に係る確認事項
    - ③応募案件の個別審査及び内定に関して付する条件の決定
    - ④助成率の決定
  - (2) 離島対策事業協力 応募案件の審議
    - ①応募概要
    - ②内定に係る確認事項
    - ③応募案件の個別審査及び内定に関して付する条件の決定
    - ④一定額及び助成率の決定
  - (3) 応募状況・審査状況の公表案について
  - (4) その他
6. 議事の概要
  - (1) 平成30年度不法投棄未然防止事業協力応募案件の審査
    - ① 応募概要  
73市町から応募があった。内、1件は辞退。  
辞退を除く72市町の内、過去に事業の実施の無かった市町は3市町であった。
    - ②応募案件の審議  
不法投棄未然防止事業協力実施要項(平成30年度)第5条第4項及び第5項他に基づき、一部応募案件については協力の条件を付した上で、72案件全てを内定いただいた。
    - ③その他  
協会ホームページに掲載している実施事例を参考にした他の自治体からの申請、「全国規模の事業者との提携による不法投棄防止策」など、他の自治体に横展開が可能な申請事例もあり、注視すると共に、事務局からも展開を検討する。

(2) 平成30年度離対策事業協力応募案件の審議

① 応募概要

17市町村から応募があった。内、過去に事業の実施の無かった市町村は1町であった。

② 応募案件の審議

離島対策事業協力実施要項（平成30年度版）第5条第2項の規定に基づき、必要と認めたものについては条件を付し、同要項第5条第3項に規定する助成単価案をもって審議の結果、17案件の全てを内定いただいた。

(3) 応募状況・審査状況の公表案について

昨年度と同様の手順により公表することで承認いただいた。

(4) その他

家電リサイクル関係者に対し、当事業の果している役割について、ご理解いただけるような資料の作成と働きかけについて、委員長よりご指示いただいた。

以上